

# コミュニケーションのための 英文法・英作文

[An English Grammar and Composition for Communication]

岸 野 英 治 著

英 宝 社



## は し が き

本書は、平成 11 年に英宝社から刊行された岸野英治著『大学生のための表現英文法・英作文』の新しい版として編まれたものである。構成はそのままとしたが、その後の知見を取り入れ、解説を up-to-date にした。また範例をすべて新しいものに換えた。EXERCISES は語彙問題と和文英訳題とした。これもすべて新たに作ったものである。

『大学生のための表現英文法・英作文』『コミュニケーションのための英文法・英作文』の前身は、小西友七・岸野英治著『現代表現英文法』である。同書は、表現の立場から、日常生活において伝達に必要な概念の型を発想別に示し、それを英語でいかに表現するかということを、豊富な範例によって示し、くわしく解説したものである。その後、一層の国際化、情報化が進み、特にインターネットの普及にとともに、英語を書くことの重要性がますます増し、その必要性が当然のことではあるが広く認識されてきた。書く力を通して日本人のコミュニケーション能力を高めることが今まで以上に必要になってきた。英文を書くことは思考力を練り鍛え、論理的表現力を高める。そのためには文法を含めた総合的な英語の力が要求される。本書は、この点を踏まえ、多様な場面での確に正しい英語を用いて「話し・書く」ことができるよう、文法解説を含めて次のようなさまざまな工夫がなされている。

1. 「現在の表し方」「未来の表し方」「仮定の表し方」「命令の表し方」「依頼・勧誘の表し方」「意図・決意の表し方」「推量・可能性の表し方」「原因・理由の表し方」「比較の表し方」「強調の表し方」など発想別に 16 の概念の型を示し、それが英語でどのように表現されるか、くわしく解説を行い、英文の範例を数多く提供した。
2. 必要に応じて NOTE 欄を設け、英文を書くために必要な文法の補足解説を行った。
3. 地域差のある表現については《米》《英》、機能的差異については「堅い言い方」「くだけた言い方」(《話》) などスピーチレベルを明示した。
4. 英語を正しく運用できる能力を高めるため EXERCISES を各章のあとに設けた。[A] は語彙問題、[B] [C] は日本語を英語に直す演習問題とした。

本書を執筆するにあたっては、英英辞典、文法書、語法書、英字新聞、英米の雑誌、大学テキスト類など数多くの書物のお世話になっている。いちいち出典はあげなかったが、本書はこれら多くの文献に負うところが少なくないことを記して感謝の意をしたい。

最後に本書の作成にあたり、英宝社編集部の宇治正夫氏は、本書の執筆を熱心に勧めてくださり、随時適切なアドバイスをくださった。ここにお礼を申し上げる次第である。

2002年8月

岸野 英治

# 目次

はしがき .....	iii
1章 現在の表し方 .....	3
1.1 単純現在時制 .....	3
1.2 現在進行形 .....	5
1.3 現在完了形 .....	6
1.4 現在完了進行形 .....	8
EXERCISES .....	9
2章 過去の表し方 .....	12
2.1 単純過去時制 .....	12
2.2 過去進行形 .....	13
2.3 過去完了形 .....	14
2.4 過去完了進行形 .....	16
EXERCISES .....	17
3章 未来の表し方 .....	20
3.1 will/ shall + 不定詞 .....	20
3.2 be going to + 不定詞 .....	21
3.3 現在進行形 .....	21
3.4 be to + 不定詞 .....	22
3.5 未来進行形 .....	22
3.6 単純現在形 .....	22
EXERCISES .....	23
4章 仮定の表し方 .....	26
4.1 仮定法過去 .....	26
4.2 仮定法過去完了 .....	28
4.3 仮定法未来 .....	29
4.4 ifに代わる表現 .....	29
EXERCISES .....	31

5章 使役の表し方 .....	34
5.1 make .....	34
5.2 let .....	35
5.3 get .....	35
5.4 have .....	36
5.5 その他の動詞による使役 .....	36
EXERCISES .....	38
6章 命令の表し方 .....	41
6.1 直接命令 .....	41
6.2 let による間接命令 .....	43
6.3 助動詞による命令文 .....	43
6.4 節形式によらない命令文 .....	46
EXERCISES .....	47
7章 許可の表し方 .....	50
7.1 助動詞を用いた表現 .....	50
7.2 動詞 mind, wonder を用いた表現 .....	52
7.3 動詞 allow, let, permit を用いた表現 .....	53
EXERCISES .....	54
8章 依頼・勧誘の表し方 .....	57
8.1 助動詞を用いた表現 .....	57
8.2 if 節を用いた表現 .....	59
8.3 動詞 like, mind, wonder を用いた表現 .....	60
EXERCISES .....	62
9章 提案の表し方 .....	65
9.1 話し手を含む表現 .....	65
9.2 話し手を含めない表現 .....	67
9.3 仮定法を用いた表現 .....	68
9.4 動詞 suggest, propose を用いた表現 .....	68
EXERCISES .....	69
10章 意図・決意の表し方 .....	72
10.1 助動詞による表現 .....	72
10.2 動詞による表現 .....	74
EXERCISES .....	76

11 章 推量・可能性の表し方 .....	79
11.1 推量の表現 .....	79
11.2 可能性の表現 .....	81
EXERCISES .....	83
12 章 原因・理由の表し方 .....	86
12.1 接続詞による表現 .....	86
12.2 前置詞による表現 .....	88
12.3 文修飾副詞による表現 .....	89
EXERCISES .....	90
13 章 目的・結果の表し方 .....	93
13.1 目的の表現 .....	93
13.2 結果の表現 .....	95
EXERCISES .....	97
14 章 譲歩・様態の表し方 .....	100
14.1 譲歩の表現 .....	100
14.2 様態の表現 .....	103
EXERCISES .....	105
15 章 比較の表し方 .....	108
15.1 同等比較による表現 .....	108
15.2 不等比較による表現 .....	109
15.3 比較級を含む表現 .....	110
15.4 最上級による表現 .....	111
EXERCISES .....	112
16 章 強調の表し方 .....	115
16.1 語彙的な強調 .....	115
16.2 文法的な強調 .....	118
EXERCISES .....	120





# コミュニケーションのための 英文法・英作文

[An English Grammar and Composition for Communication]



# 1 章 現在の表し方

現在時のことを表す文法形式として単純現在時制，現在進行形，現在完了形，現在完了進行形がある。

## 基本文例

- 1 ‘Where *are* you from?’ ‘I’m from Italy, actually.’
- 2 Quick, here *comes* the bus.
- 3 I *promise* I won’t smoke any more.
- 4 He sometimes *walks* to the office.
- 5 I’m just *tasting* the cake to see if it’s OK.
- 6 He *has had* three cups of coffee today.
- 7 I’ve never *heard* anything like this before in my life.
- 8 I *have been repairing* the car this morning.

## 1.1 単純現在時制 (simple present tense)

「現在の状態」「現在の習慣的動作」「現在の瞬間的動作」を表す場合は単純現在時制が用いられる。

### (1) 現在の状態

- (a) 時に関係のない現在の状態・関係・感情などを表す。

The department stores *stay* open for evening shopping.

I *feel* so helpless—I just don’t *know* what to do.

She *has* the ability, the experience, and above all the courage to tackle the problem.

- (b) 現在の状態は現在を中心に過去・未来にわたるため、「永遠の真理」(eternal truths) を表す。

The earth *revolves* around the sun.

Water *freezes* at a temperature of 0°C.

The sun *rises* in the east and *sets* in the west.

**NOTE 1** 状態を表す動詞に次のようなものがある。

- (1) 感覚動詞：feel, hear, see, smell, taste, etc.
- (2) 認識を表す動詞：believe, imagine, impress, know, realize, recognize, remember, trust, understand, etc.
- (3) 感情を表す動詞：desire, dislike, fear, hate, like, love, want, wish, etc.
- (4) 所有・関係を表す動詞：be, belong to, contain, depend on, have, include, possess, remain, seem, own, etc.

**NOTE 2**

- (1) see, hear, smell などの知覚動詞は、単純形または can とともに用いて継続的な意味を表す：*Do you hear a strange noise?*  
ただし過程 (process) を強調する場合は進行形が用いられることがある：*I have had too much wine. I'm seeing double!*
- (2) see, hear などの知覚動詞を過去時制で用いると出来事 (event), could とともに用いると進行の状態 (state) を表す：*Suddenly I saw something strange. / I could see him getting on the bus.*

## (2) 現在の習慣的動作

- (a) 一連の繰り返される動作や行為を表す。

'How *does* Richard *earn* his living?' 'He *sells* books.'

We normally *don't go* to bed before midnight.

It's amazing how many people *eat* far too much.

- (b) 習慣・習性を表す。

What *do* frogs *eat* ?

In Britain we *have* turkey for Christmas dinner.

## (3) 現在の瞬間的動作

- (a) 発話時と同時の動作を表す。

化学・料理・奇術師の実演、フットボール・テニスなどのスポーツの実況放送などで、一つのまとまった行為を問題にする場合に用いられる。

Green *passes* the ball to Brown. Brown *passes* it to Black who *heads* it past the goalkeeper and *scores* !

(b) 眼前の動作を感嘆的に表す。

Oh good—here *comes* the train.

There he *goes*!

The child *falls* down!

(c) accept, advise, beg, declare, name, pronounce, request, say, sentence などの遂行動詞 (performative verb) と用いて、発話と同時に行為が成立することを表す。主語は常に一人称。

I *accept* your offer.

I *declare* this meeting closed.

I *pronounce* you man and wife.

#### (4) 現在完了形, 過去形の代用

tell, say, see, hear, write, find, learn, gather などの伝達動詞と用いて、動作そのものよりも伝達された結果を伝える。

Bob *tells* me that the hotel has no vacant rooms.

I *hear* that they are getting married soon.

John *writes* to say that he can't visit us this week.

## 1.2 現在進行形 (present progressive form)

### (1) 現在進行中の動作・状態

(a) 現在進行している動作や状態を表す。

Hurry up! We're all *waiting* for you!

The telephone *is ringing*. Answer it at once.

Somebody *is knocking* at the door. Please see who it is.

**NOTE 1** 現在進行形は「限られた時間の枠内での一時的な動作・状態」を表す。これに対して単純現在形は永続的な状態を表す。

They *are living* in London. (一時的な居住)

They *live* in London. (永久的な居住)

**NOTE 2** 通例進行形で用いられない動詞も心的な活動や推移的な意味を表す場合、進行形が用いられることがある。

I'm *remembering* how it used to be.

- (b) 一時的な反復的動作や状態を表す。通例 *now, these days, every day, at present* などの期間を示す副詞（語句）を伴う。

People *are eating* less meat nowadays.

He *is getting* up at six every day this week to prepare for his exam.

At present she's *working* abroad.

## (2) 現在の反復的動作

通例 *always, constantly, continually, perpetually, all the time, forever* などの副詞（語句）を伴って動作の不断の継続を表す。この場合、通例話し手の不快・いら立ち・当惑などの感情を伴い、非難の意を表すことが多い。

Jack *is always borrowing* our books and *forgetting* that he has borrowed them.

Why *are you perpetually getting* into debt?

My father *is forever losing* his keys.

## (3) 現在の一時的振る舞い

「be + being + 形容詞／名詞」の形で用いて、一時的な行為や振る舞いを表す。

You *are being* obstinate.

John is normally a sensible man, but he *is being* very stupid at the moment.

He *is being* a martyr.

**NOTE** この用法で用いられる形容詞・名詞は自制可能 ([+ self-controllable]) で動詞 ([- stative]) なものに限られる。

× She *is being* pretty.

## 1.3 現在完了形 (present perfect form)

過去の出来事や状態が現在と何らかのつながりを持つ場合、現在完了形が用いられる。そして現在とどのような関係を持つかによって完了・結果、経験、継続を表す場合とに分けられる。

**(1) 完了・結果**

過去における動作が現在時において完了したか、あるいはその結果が現在に及んでいることを表す。完了の意味はしばしば *just, now, already, recently, yet* などの副詞によって明示的にされる。

The rainy season *has set* in earlier than usual.

My father *hasn't heard* the news yet, but he'll be furious when he does.

The clock *has just struck* twelve.

**NOTE** 《米》では *just, already, yet* はしばしば過去時制とともに用いられる。

He *already finished* his homework.

Did you *eat yet* ?

**(2) 経 験**

過去の不定時の出来事あるいは状態が現在時において経験として生きていることを表す。経験の意味はしばしば *ever, never, before, several times* などの副詞(語句)によって強められる。

'Have you read *Hamlet*?' 'No, I *haven't read* any of Shakespeare's plays.'

He *has given* an interview only once in his life.

Have you *traveled* a lot? Yes, I've *been* to ten different countries.

**(3) 継 続**

(a) 過去の状態が現在まで継続していることを表す。通例期間を明示する副詞(語句)を伴う。

He came to England three years ago and *has lived* here ever since.

'Have you *been* here long?' 'No, I've just arrived.'

There's something I've always *wanted* to ask you.

完結的な意味の動詞であっても、否定文で用いると動作の欠如を表し、非完結的な状態を表す。

He insulted me last year and I *haven't spoken* to him since.

- (b) 現在までの反復的・習慣的動作を表す。通例期間または頻度を表す副詞（語句）を伴う。

*I have studied hard for years.*

The province *has suffered* from disastrous floods throughout its history.

**NOTE** 完結的な意味の動詞は通例現在完了進行形を用いる（→ 1. 4）。

*He has been writing* letters to his friends.

cf. *He has written* letters to his friends.

## 1.4 現在完了進行形 (present perfect progressive form)

- (a) 過去のある動作が現在まで継続していることを表す。通例その動作が未来に及ぶかもしれないことを含意する。

*You have been smoking* too much lately. You should smoke less.

*I've been waiting* since six o'clock and still my turn hasn't come.

また、いま終了した動作について用いられることがあるが、この場合、動作が今まで継続していたことが強調される。

Sorry I'm late. *Have you been waiting* long?

- (b) 現在までの反復的・習慣的動作を表す。

*We've been seeing* a lot of Henry recently.

*I've been working* on the night shift for several weeks.



**EXERCISES****[A] Fill the gaps using the words listed below.**

- 1 I could hear the church clock ..... in the distance.
- 2 She is ..... to work by bicycle while the bus strike is on.
- 3 The building ..... to have been repainted. It looks much better now.
- 4 Which position do you ..... sleeping in—on your back, your front or your side?
- 5 There's someone on the phone for you. I can't ..... who it is.
- 6 With the rapid increase in crime, burglar alarms have ..... something of a necessity, especially in big cities.
- 7 When Uncle Tom visits us at Christmas, he always ..... us presents from the family.
- 8 They aren't heavy but they're difficult to ..... because they're so bulky.
- 9 The standards in the school have ..... badly since the previous headmaster left.
- 10 I understand you've invented a new method of ..... food fresh at room temperature.

tell deteriorated striking traveling brings become appears carry  
prefer keeping

**[B] Translate the following into English.**

- |   |   |
|---|---|
| 1 私たちの文化の違いは、私たちの考え方や行動様式に影響を与える。               | 「考え方や行動様式」「どのように考え、行動するか」と考える。  |
| 2 民主的な国家では、各人は選挙で投票する権利を有している。                  |   |
| 3 「仕事の調子はどう?」「非常にうまくいってるよ」                      | 前半は「仕事はどんなふうにはかどっている」と訳す。「はかどる」は get on (with...)                                   |
| 4 私の娘は言われなくても日曜日には決まって料理、洗濯をする。                 | 「決まって (=常に)」 always   |
| 5 晴れた日には、人々がゆっくりと海岸を散策しているのが窓から見える。             | 「散策する」 stroll   |
| 6 その町はバラで有名で、そのバラに魅せられて毎年何万人もの観光客が訪れる。          | 「魅せられて…訪れる」 attract (引きつける) を用いて表すとよい。  |
| 7 「ローマのことをよく知っているようね。以前来たことがあるの?」「うん、これで3回目なんだ」 | 「これで3回目」<br>cf. This is the first time (that) I have seen a tiger.                  |
| 8 よく旅をする人は、以前行ったことのある地をまた訪れていることがよくある。          | 「よく旅をする人」<br>cf. a frequent visitor<br>「訪れていることがある」は find + oneself + doing で表すとよい。 |

- 9 彼は毎晩遅くまで働き、家に帰るとたいてい子供たちはもうすでに寝ている。
- 10 伝統的に、日本の労働者は、能力ではなく年齢に応じて昇進したり昇給したりする傾向がみられた。

「応じて」 according to ...

### [C] Translate the following into English.

- 1 一般に日本人は外国の物をまねることが得意であるが、それだけではなく、そこから何か新しい物を創り出すことも上手だ。
- 2 今の若い男性社員は家族をより重視し、子供とできるだけ多くの時間を過ごすように努めているように見受けられる。
- 3 「ぼくたちは今年の夏ニュージーランドへ行こうと考えているんだ。きみは行ったことがある？」  
「あるよ。行って後悔するようなことはまずないと思うよ。景色はまったくすばらしいし」
- 4 日本の学生は中学校、高等学校で6年間英語を勉強し、また大学に進学したあとも少なくとも2年間は英語を勉強する。しかし、たいていの日本人の英語の運用能力は非常に低いことはよく知られている。

「まねる」 copy; imitate

「重視する」 attach great importance (to ...)

「まずないと思う」  
I'm sure (that) ...  
を用いて表すとよい。

「英語の運用能力」は「英語を使う能力」と訳す。

## 2章 過去の表し方

過去のことを表す文法形式として単純過去時制，過去進行形，過去完了形，過去完了進行形がある。

### 基本文例

- 1 She *got* married to her childhood sweetheart.
- 2 He *was* a lecturer in French at Oxford.
- 3 While I *was working* in the garden, I hurt my back.
- 4 He *was* always *poking* his nose into everybody's affairs.
- 5 I thought I *had sent* the check a week before.
- 6 When I arrived at the party, Lucy *had* already *gone* home.
- 7 I was very tired when I arrived home. I *had been working* hard all day.

### 2.1 単純過去時制 (simple past tense)

話し手が発話時より以前に生じた動作や状態を表す場合に単純過去時制が用いられる。

#### (1) 過去の動作

過去に行われた動作や行為を表す。過去を示す副詞(語句)を伴う場合と伴わない場合とがある。

'This is how you do it,' my sister *explained* to me.

I was disappointed that I *did* so badly on the exam.

The government *took* steps to limit the number of cars on the road.

#### (2) 過去の状態

過去における状態を表す。

I did my best to calm her down, but she *remained* in a terrible temper.